

トピックスを読もう2

日本は、本当に小さな国か？

国土の広さでは意外と上位の日本

昔、交通標語で「せまい日本 そんなに急いで どこへ行く」というものがありました。ロシア、アメリカ、中国などとくらべると、日本は小さいことはたしかです。実際、ロシアは日本の約45倍、アメリカと中国は約25倍の国土を持っています。

しかし、世界全体を見わたせば、日本は決して小さい国ではありません。世界には、現在約190の独立国がありますが、日本は其中で60番目。アジア47か国の中では17番目、ヨーロッパの国々を見ても45か国中、日本より広い国はロシア、ウクライナ、フランス、スペイン、スウェーデンのたった5か国にすぎません。逆に、シンガポールのように東京都よりせまいミニ国家は、世界に27か国もあります。ロシア、アメリ

カ、中国のような大きな国と比較するから日本がせまく思えてしまうわけです。

気候も多様な日本

日本は、自然の面から見ても、多様です。北海道は冷帯に属し、網走や知床の海は冬になると流氷で覆われます。一方、沖縄や小笠原諸島は亜熱帯に属し、ヤシやバナナが生えています。ヨーロッパの国々で、国内にこれほど気候の差がある国はひとつもありません。世界中探しても、それほど多くはないでしょう。地図をよく見てみましょう。日本はそれほど小さい国ではないはずですよ。



地理のトピックス

イタリアのローマにあるバチカン市国は、0.44km²しかない。しかし、世界じゅうに信者の多いカトリックの総本山であり、強い影響力を持っている。

ここもトピックス 伝説の聖者の国、サンマリノ

サンマリノは、バチカン市国やモナコなどに次いで世界で5番目に小さな国です。約61km²、伊豆諸島の八丈島くらいの広さの国土に、約3万人の人々が住んでいます。

建国は4世紀初め、日本でいうと古墳時代です。マリノという熱心なキリスト教徒の石工が迫害を受けてティターノ山に逃げこみ、ほかの信者とともにくらしのが始まりとされています。それ以来ずっと、王がおらず、人々の代表者が政治を行ってきました。民主主義と自由が、この国の伝統です。

主要産業は観光です。おみやげとして切手とコインの人气が高く、とくに切手は、そのすぐれたデザインのために、世界じゅうのコレクターの間で知られています。切手の販売による収入は、国家収入の3分の1にもなるそうです。



国境線は、山脈や川、湖など自然を利用したものもあれば、緯度・経度に合わせて人為的に引いた場合など、さまざまな決め方がとられてきました。

確認テスト (答えは139ページ)

次の()にあてはまる用語を書きこみましょう。

- ① 世界は6つの州に分けられるが、次の国々ほどの州にあるか、書きなさい。

カナダ () 州 オーストラリア () 州

- ② 次の国の名をそれぞれ書きなさい。

A 面積が最も大きな国 B 人口が最も多い国 C 南アメリカ州にある細長い国



()



()



()

D ゾウの頭に似た形の国 E 人口が2番目に多い、三角形の国



()



()